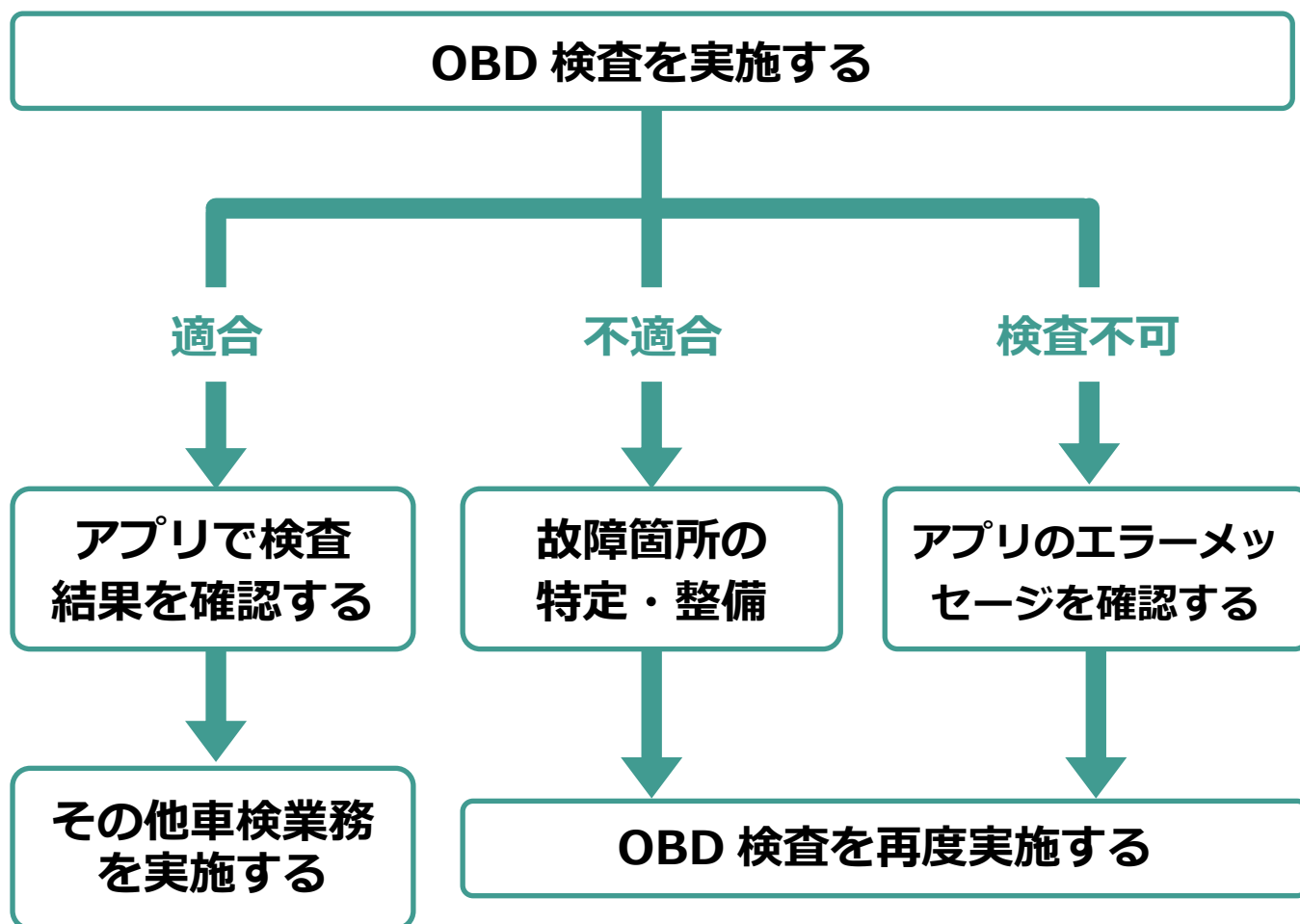


5 OBD 検査を行う

! ご注意

- ここでは、OBD 検査の画面と操作手順を説明しています。OBD 検査と OBD 確認で基本的な操作手順は同じです。必要に応じて、「OBD 検査」と記載している箇所を「OBD 確認」に読み替えてください。
- OBD 検査可否確認で、OBD 検査不要と表示された場合に OBD 確認を行いたい場合は OBD 確認モードを使用してください。モード選択で「OBD 確認」を選択して、車両受付から行ってください。詳細については、📖「3.2 モード・検査用スキャンツールを選択する」を参照してください。
- ネットワークエラーが発生した場合は、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って接続環境を確認し、初めから操作を行ってください。エラーの詳細については、📖「9.2 エラーメッセージと対処方法」を参照してください。

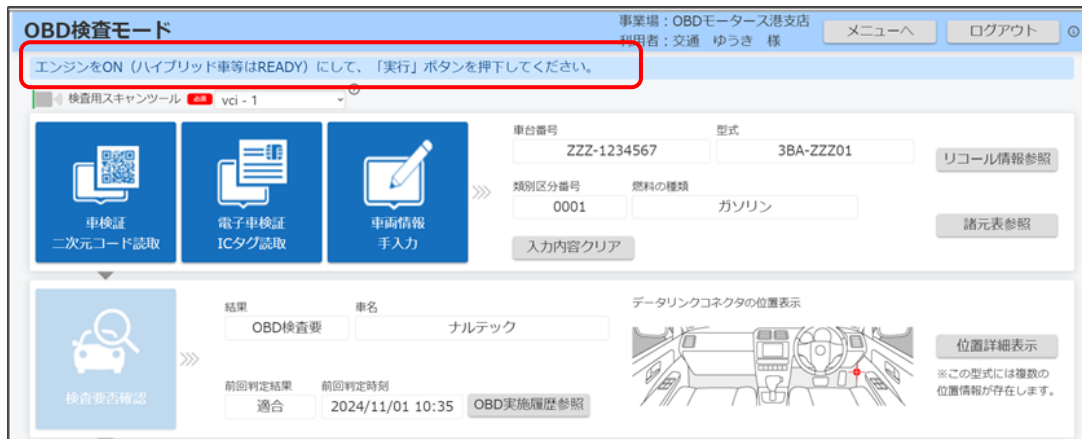


5.1 OBD 検査を実施する

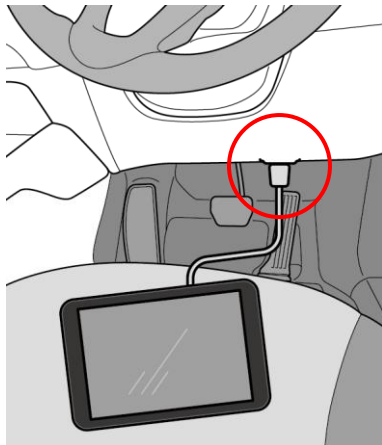
！ ご注意

検査用スキャンツールを接続する前に、車両の電源が OFF であることを確認してください。

検査要否確認の結果が「OBD 検査要」の場合、アプリの画面に「エンジンを ON (ハイブリッド車等は READY) にして、「実行」ボタンを押してください。」というメッセージが表示されます。



1. 車両のデータリンクコネクタに、検査用スキャンツールの接続端子を接続する



メモ

データリンクコネクタの位置や向きなどが分からないときは、 「■データリンクコネクタの位置を確認する」(P. 52) を参照してください。

2. 車両のエンジンを ON (ハイブリッド車等は READY) にする

！ ご注意

キー OFF やイグニッション ON の状態で OBD 検査を実施した場合は、検査結果にかかわらず、エンジンを ON にした状態で再度「実行」ボタンを押下してください。

3. 《OBD 検査モード》画面で、「実行」を押す



ご注意

OBD 検査実施中は検査用スキャンツールの接続端子が抜けないように注意してください。途中で抜けてしまった場合は、再度「1. 車両のデータリンクコネクタに、検査用スキャンツールの接続端子を接続する」からやり直してください。

OBD検査モード 事業場：OBDモータース港支店 利用者：交通 ゆうき 様

エンジンON (ハイブリッド車等はREADY) にして、「実行」ボタンを押下してください。

検査用スキャンツール **vci-1**

車台番号 ZZZ-1234567 型式 3BA-ZZZ01 リコール情報参照

類別区分番号 0001 燃料の種類 ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

車検証 二次元コード読取

電子車検証 ICタグ読取

車両情報 手入力

結果 OBD検査要 車名 ナルテック データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 適合 前回判定時刻 2024/11/01 10:35 OBD実施履歴参照

位置詳細表示 ※この型式には複数の位置情報が存在します。

検査結果/確認結果 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻 VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

実行

「処理を実施しています。このままお待ちください。」というメッセージが表示されます。

OBD検査モード 事業場：OBDモータース港支店 利用者：交通 ゆうき 様

処理を実施しています。このままお待ちください。

検査用スキャンツール **vci-1** ECUと通信中

車台番号 1234 型式 1234 リコール情報参照

類別区分番号 1234 燃料の種類 ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

車検証 二次元コード読取

電子車検証 ICタグ読取

車両情報 手入力

検査結果/確認結果 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻 VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

実行



メモ

- OBD 検査の完了に要する時間は、ネットワーク回線や車種の違いなどの環境により異なります。
- 検査を中断する場合は、「中止」を押します。

検査結果/確認結果 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻 VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >


実行

検査が完了すると、検査結果が表示されます。

4. 検査結果を確認する

表示されたメッセージと検査結果（適合／不適合）を確認します。

メッセージに従って、操作を行ってください。

検査結果	説明	表示されるメッセージ
適合	OBD 検査に適合です。	処理を終了します。イグニッションを OFF にして、検査用スキャンツールを取り外してください。
不適合	OBD 検査に不適合です。検査結果を確認したうえで点検・整備を行ってください。	 メモ 検査用スキャンツールを取り外すときは、イグニッションが OFF になっていることを確認してください。
空欄 (検査不可)	エラーが発生し、OBD 検査を正常に実施できていません。表示されるメッセージを確認し、再度 OBD 検査を実施する必要があります。	メッセージの例： 受検車両との通信でエラーが発生しました。検査用スキャンツールの接続を確認のうえ、再度、「実行」を押してください。

メモ


現在故障のみを特定 DTC として検出するため、過去の故障履歴があっても OBD 検査結果に影響を与えることはありません。

判定結果および必要に応じて、以下の操作を行ってください。

検査中に別ウィンドウで警告灯判定画面が表示された場合

 「5.2 警告灯判定画面が表示された場合」を参照してください。

OBD 検査結果の詳細を確認したい場合

 「6 OBD 検査結果を確認する」を参照してください。

次の車両の OBD 検査を行う場合

「次の車両」を押して、OBD 検査の初期画面に戻ってください。引き続き次の車両の検査受付ができます。📖「3 車両受付をする」を参照してください。



同じ車両の OBD 検査を行う場合

同じ車両の OBD 検査を再度行う場合は、「実行」を押してください。



検査を終了する場合

画面右上の「ログアウト」を押して終了します。

📖「■ アプリからログアウトして終了する」(P. 23) を参照してください。

5.2 警告灯判定画面が表示された場合

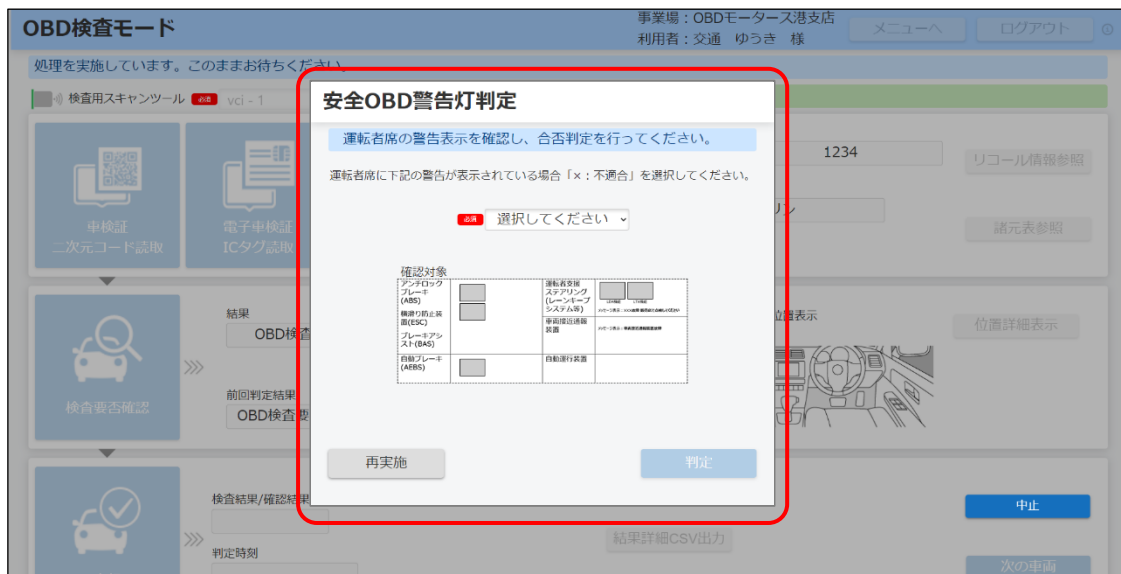
改造により排ガス規制の適用が変わった場合、または安全系の OBD 検査対象装置との通信ができなかった場合は、警告灯判定画面が別ウィンドウで表示されることがあります。画面の表示に従って運転者席の警告表示を確認し、合否判定を行ってください。

《排ガス OBD 警告灯判定》画面が表示された場合



上記の画面が表示された場合、 「■排ガス OBD 警告灯判定が表示された場合」(P. 64) を参照してください。

《安全 OBD 警告灯判定》画面が表示された場合



上記の画面が表示された場合、 「■安全 OBD 警告灯判定が表示された場合」(P. 65) を参照してください。

■ 排ガス OBD 警告灯判定が表示された場合

運転者席の警告表示を目視により確認して、以下の判定を行ってください。

- 排ガスに関連する警告表示がされている場合は、**不適合**と判定します。
- 排ガスに関連する警告表示がされていない場合は、**適合**と判定します。


排ガスOBD警告灯判定

運転者席の警告表示を確認し、合否判定を行ってください。

運転者席に下記の警告が表示されている場合「×：不適合」を選択してください。

必須 選択してください

確認対象

排ガス等発散防止装置	
------------	---

閉じる

判定

警告表示を確認し、以下のどちらかを選択します。

○：適合
×：不適合

確認する警告表示の画面や説明が表示されます。

判定を行わずに画面を閉じます。
《OBD 検査モード》画面に戻ります。

！ **ご注意**
OBD 検査はまだ終わっていません。

適合または不適合の判定を確定して画面を閉じます。



メモ

「判定」は、「○：適合」または「×：不適合」を選択した後に押せるようになります。

■安全 OBD 警告灯判定が表示された場合

安全系の OBD 検査対象装置との通信ができなかった場合、《安全 OBD 警告灯判定》画面が表示されます。運転者席の警告表示を目視により確認して、以下の判定を行ってください。

- 安全系の OBD 検査対象装置に関連する警告表示がされている場合は、**不適合**と判定します。
- 安全系の OBD 検査対象装置に関連する警告表示がされていない場合は、**適合**と判定します。

安全 OBD 警告灯判定

運転者席の警告表示を確認し、合否判定を行ってください。

運転者席に下記の警告が表示されている場合「×：不適合」を選択してください。

必須

確認対象		運転者支援ステアリング (レーンキープシステム等)	
アンチロックブレーキ (ABS)	<input type="checkbox"/>	(LDA機能) (LTA機能)	<input type="checkbox"/>
横滑り防止装置 (ESC)	<input type="checkbox"/>	<small>※LTA表示：X000故障 動作確認で自動にてOFF</small>	
ブレーキアシスト (BAS)	<input type="checkbox"/>	車両接近通報装置	<input type="checkbox"/>
自動ブレーキ (AEBS)	<input type="checkbox"/>	<small>※LTA表示：車両接近通報装置故障</small>	
		自動運行装置	

再実施

判定

警告表示を確認し、以下のどちらかを選択します。

○：適合

×：不適合

確認する警告表示の画面や説明が表示されます。

判定を行わずに画面を閉じます。《OBD 検査モード》画面に戻ります。

! ご注意

OBD 検査はまだ終わっていません。

適合または不適合の判定を確定して画面を閉じます。



メモ

「判定」は、「○：適合」または「×：不適合」を選択した後に押せるようになります。